

帯広畜産大学で使用する電気
仕 様 書

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学

I. 概要

1. 調達件名
帯広畜産大学で使用する電気 一式
2. 発注者
国立大学法人北海道国立大学機構
3. 供給場所
帯広畜産大学 帯広市稲田町西2線11番地
※本調達の供給期間においては現状別供給となっている以下の供給地点を接続予定。
帯広畜産大学畜産フィールド科学センター 帯広市川西町西3線19番地
4. 業種及び用途
大学（教育・研究）
5. 供給予定期間
令和5年4月1日0時00分から令和6年3月31日24時00分まで（1年間）

II. 本学の受電設備等

1. 供給電気方式、供給電圧、周波数、受電方式等
供給電気方式 交流三相三線式
標準周波 50Hz
受電電圧（標準電圧） 6,000V
計量電圧（標準電圧） 6,000V
受電方式 1回線受電
2. 契約電力、予定年間使用電力量
契約電力 1,423 kW
（契約電力とは、契約上使用できる最大電力をいい、計量器により計測される値が原則としてこれを超えないものとする。）
なお、上記契約電力はI. 3. に示す2供給地点の直近1年間における最大デマンド値の合計であるため、契約締結時には変更となる場合がある。

予定年間使用電力量 7,518,734kWh （詳細は、資料2-1のとおり。）
3. 電力量の検針方法
自動検針装置 有
電力会社の検針方法 遠隔自動検針
計量器 電力需給用変成器付複合計器（時間帯別・精密級）
4. 需給地点
本学構内需給場所に本学が施設した開閉器箱内の北海道電力株式会社の架空引込線と本学開閉器電源側接続点
5. 電気工作物の財産分解点
IIの4. に同じ。ただし、既存の取引用計量装置は北海道電力株式会社の所有である。
6. 保安上の責任分解点
IIの4. に同じ。

7. その他

- (1) 力率保持のため、力率調整装置を有しており、使用期間中は 100%を保持する予定。
- (2) 太陽光発電設備を有しているが、発電した電力については、全量自家消費する。構成は以下のとおり。
 - ・ 50 KVA 1 基
 - ・ 2 KVA 1 基
 - ・ 48 KVA 1 基増設予定
- (3) 非常用発電機を有している。構成は以下のとおり。
 - ・ 低圧 315 KVA 1 台
 - ・ 低圧 200 KVA 1 台
 - ・ 低圧 130 KVA 1 台

III. 本学の要求要件

1. 資料 2-1 の予定年間使用電力量の供給能力を有し、安定した電気の供給が可能であること。
2. 供給場所に対する供給電力量のうち、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー由来の供給電力量の割合が10%を満たすこと。また、その環境価値について、当機構に移転したこととし、いかなる第三者へも移転しないこと。
※参考：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件
<https://www.there100.org/sites/re100/files/2020-10/RE100%20Technical%20Criteria.pdf>
3. 再生可能エネルギー電気の確認資料として、供給者は契約年度における電力供給終了後の令和 6 年 5 月 10 日までに、供給元電源情報及び供給電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料として、別紙「特定電源割当証明書」を発注者に送付すること。また、再生可能エネルギー電気の供給に用いた証書の写しを別紙「特定電源割当証明書」提出後、両者協議により定めた期間内に提出すること。なお、提出された証書の写しに記載されている情報がⅢの 2. を満たしていない場合、供給者は、Ⅲの 2. を満たす証書を追加で購入し、その証書の写しを発注者に提出する等により補修すること。
4. 電力を供給するにあたり、受変電設備を改修等する必要があるときは本学と協議すること。但し、改修等に係る経費は供給者側の負担とする。
5. 事故及び障害等が発生した場合に迅速に対応できる体制であること。

IV. 電気料金の算定

1. 各月の電気料金の算定方法は、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料費調整は北海道管内の旧一般電気事業者が定める標準供給条件によるものとする。また、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、北海道管内の一般送配電事業者が定める標準供給条件によるものとする。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金額は考慮しないこととする。
2. 検針で明らかになった有効電力と無効電力に基づき、力率を算出し、契約電力に対する基本料金を調整しなければならない。
3. 契約電力および最大需要電力の単位は 1 kW とし、その端数は小数点以下第 1 位で四捨五入する。
4. 使用電力量の単位は 1 kWh とし、その端数は小数点以下第 1 位で四捨五入する。
5. 料金の計算における基本料金、電力量料金は小数第 3 位を切り捨て、小数第 2 位まで表示する。合計金額は 1 円とし、その端数は小数点以下を切り捨てる。

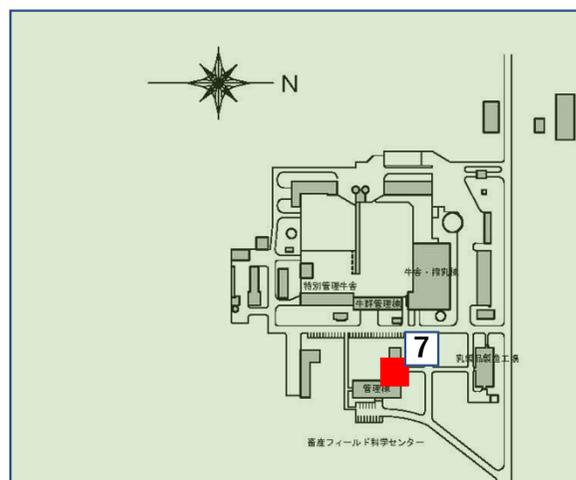
6. 経済情勢の激変その他予期することのできない特別の事情又は発電費用等の変動により、電気料金が不相当となり改訂する必要がある場合は、本学と協議の上変更できるものとする。
7. 契約電力について、変更する必要があると認められる場合は、本学と供給者間において協議し変更できるものとする。
8. この仕様書に定めのない供給条件については、北海道管内の一般送配電事業者が特定規模需給に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）等をもとに協議するものとする。

V. その他

1. 本仕様書に定めのない事項については、当機構が定める物品供給契約基準および供給者が定める約款の規定によるものとする。
2. 前記の定めによらないものについては、本学と供給者間で協議し決定することとする。

VI. 添付資料

資料 1-1	帯広畜産大学 受電施設配置図
資料 1-2	防災センター電気室平面図
資料 1-3	帯広畜産大学受変電設備単線結線図
資料 2-1	令和4年度電力使用量実績（予定使用量）
資料 2-2	令和3年度電力使用量実績
資料 2-3	最大デマンド発生日の負荷曲線
別紙	特定電源割当証明書



帯広畜産大学 受電施設配置図

▲ 引き込み柱位置 (開閉器)

● 防災センター電気室

1 総合研究棟Ⅰ号館電気室

2 学生寄宿舍電気室

3 総合研究棟Ⅳ号館電気室

4 原虫病研究センター電気室

5 産業動物臨床棟電気室

6 屋外キュービクル

7 畜産フィールド科学センター研究棟電気室

6KV CVT60sq

6KV CET38sq

6KV CET22sq

6KV CET22sq

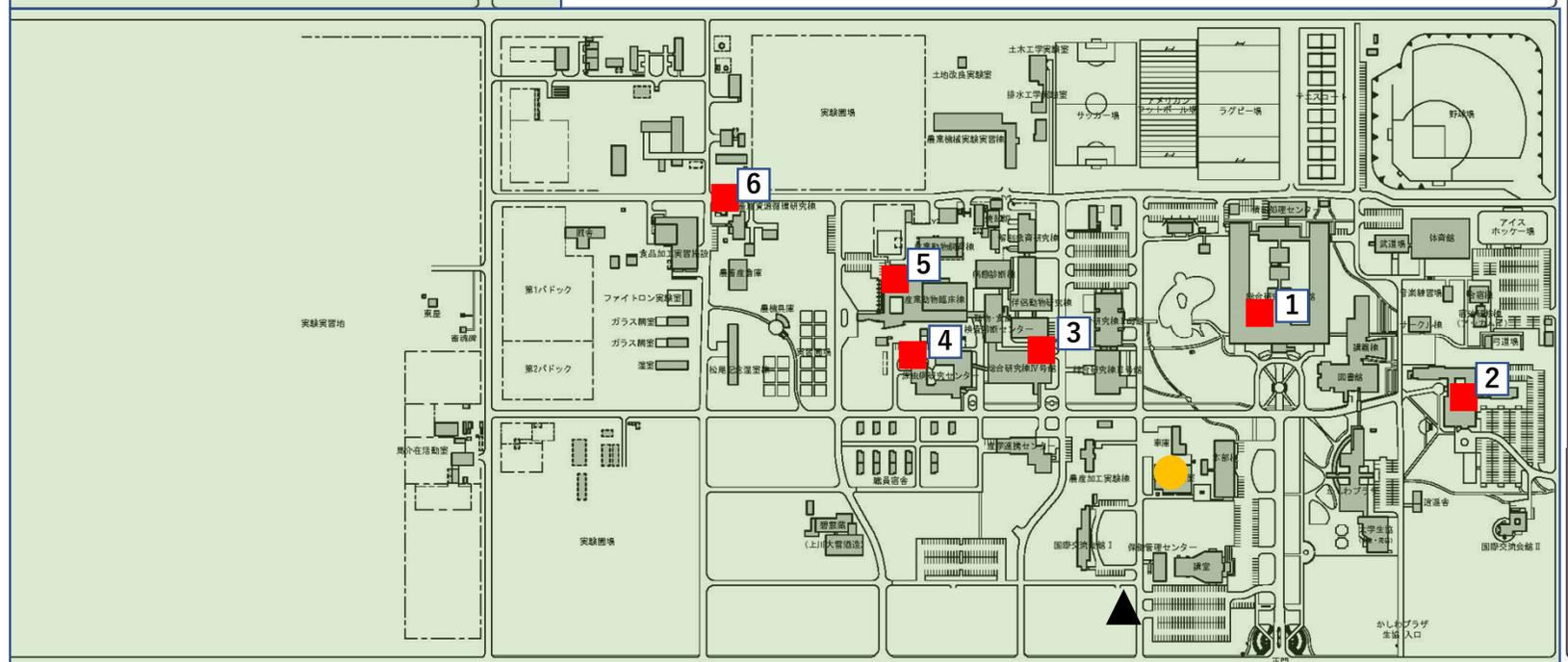
6KV CET38sq

6KV CET38sq

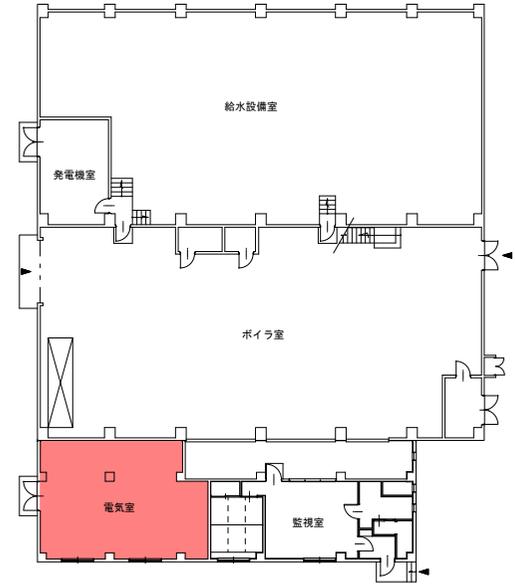
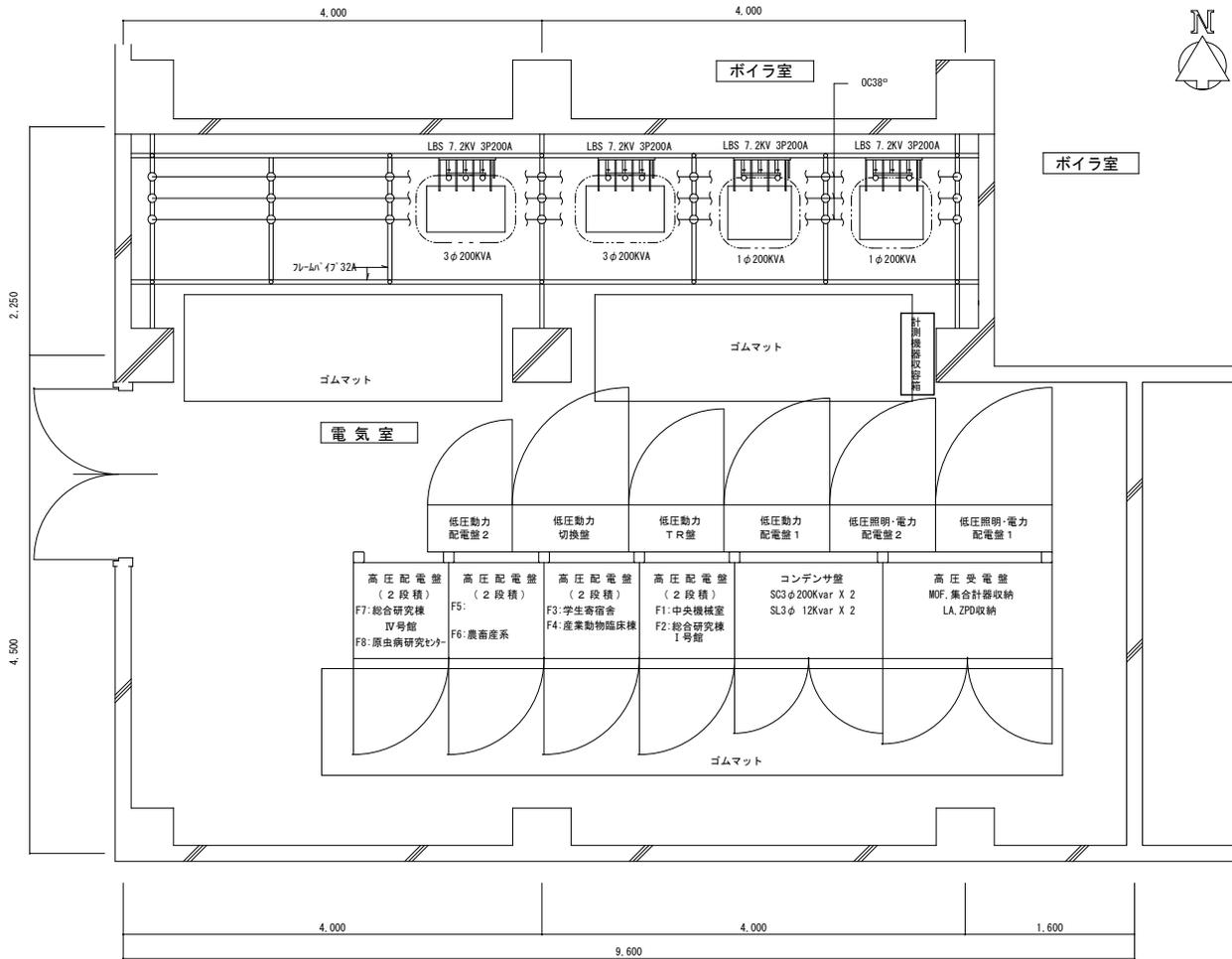
6KV CET38sq

6KV CET38sq

電力使用範囲

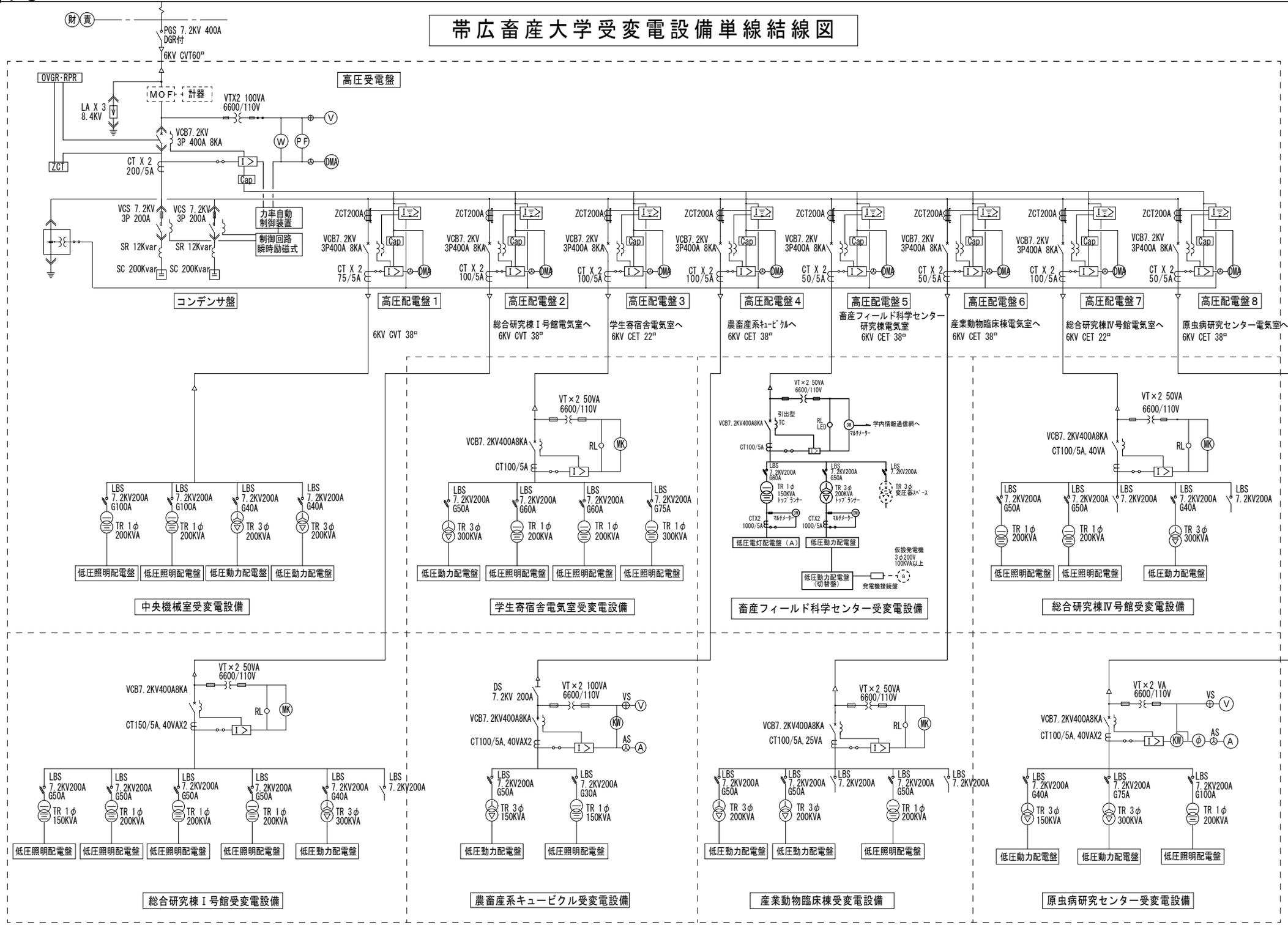


防災センター電気室平面図



中央機械室平面図

帯広畜産大学受変電設備単線結線図



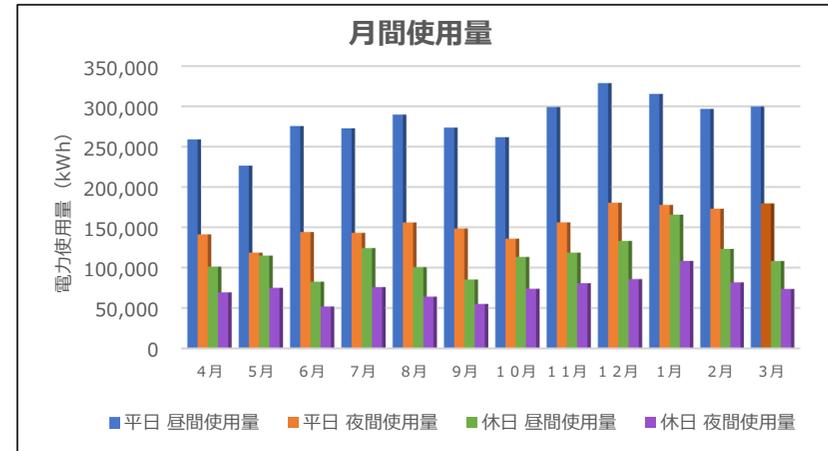
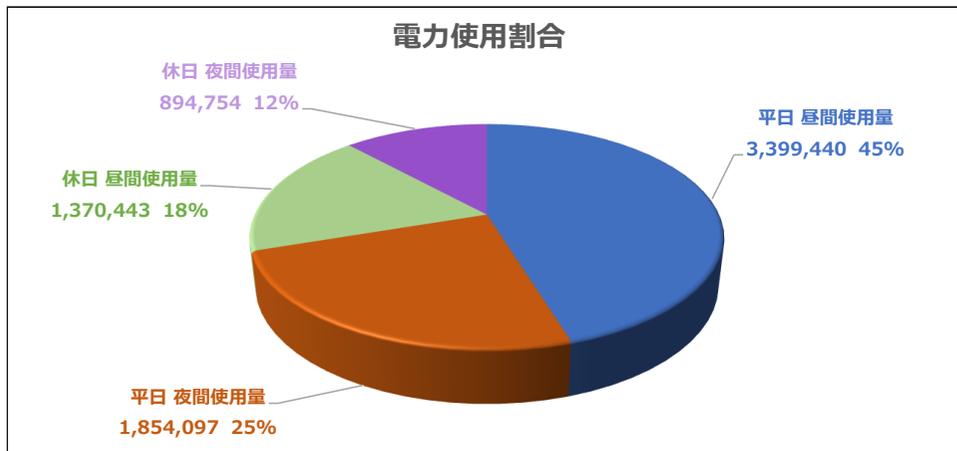
令和4年度 電力使用量実績(予定使用量)

(kWh)

供給地点	計測月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
帯広畜産大学	平日	昼間使用量	246,081	212,377	258,343	254,967	271,488	257,190	247,045	283,222	315,369	302,092	285,305	288,195	3,221,674
		夜間使用量	134,641	110,544	134,718	133,892	146,037	139,912	128,095	148,098	171,465	168,900	164,965	170,931	1,752,198
	休日	昼間使用量	96,365	107,439	77,169	116,788	95,009	79,589	107,594	112,579	127,159	159,033	117,421	101,893	1,298,038
		夜間使用量	65,591	69,849	48,224	71,059	59,578	50,443	69,348	75,978	81,559	104,098	77,548	68,913	842,188
	小計		542,678	500,209	518,454	576,706	572,112	527,134	552,082	619,877	695,552	734,123	645,239	629,932	7,114,098
畜産フィールド科学センター	平日	昼間使用量	12,934	14,023	17,322	17,745	18,356	16,487	14,674	16,032	13,499	13,425	11,534	11,735	177,766
		夜間使用量	6,508	7,943	9,380	9,194	9,936	8,508	7,775	7,978	9,013	8,914	8,088	8,662	101,899
	休日	昼間使用量	4,876	7,353	5,441	7,449	5,539	5,608	5,578	5,917	5,978	6,677	5,683	6,306	72,405
		夜間使用量	3,694	5,176	3,599	4,802	4,488	4,578	4,507	4,583	4,219	4,122	4,172	4,626	52,566
	小計		28,012	34,495	35,742	39,190	38,319	35,181	32,534	34,510	32,709	33,138	29,477	31,329	404,636
合計	平日	昼間使用量	259,015	226,400	275,665	272,712	289,844	273,677	261,719	299,254	328,868	315,517	296,839	299,930	3,399,440
		夜間使用量	141,149	118,487	144,098	143,086	155,973	148,420	135,870	156,076	180,478	177,814	173,053	179,593	1,854,097
	休日	昼間使用量	101,241	114,792	82,610	124,237	100,548	85,197	113,172	118,496	133,137	165,710	123,104	108,199	1,370,443
		夜間使用量	69,285	75,025	51,823	75,861	64,066	55,021	73,855	80,561	85,778	108,220	81,720	73,539	894,754
	合計		570,690	534,704	554,196	615,896	610,431	562,315	584,616	654,387	728,261	767,261	674,716	661,261	7,518,734

※本調達においては上記の2供給地点を接続予定。

※※12月～3月の電力使用量は前年の実績値による。

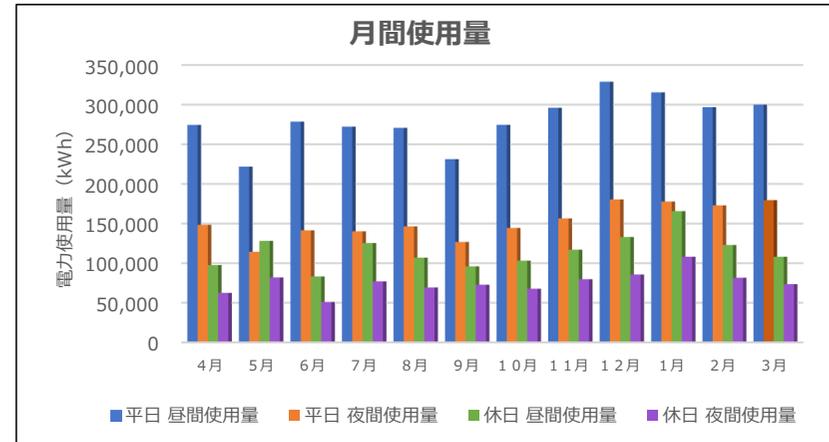
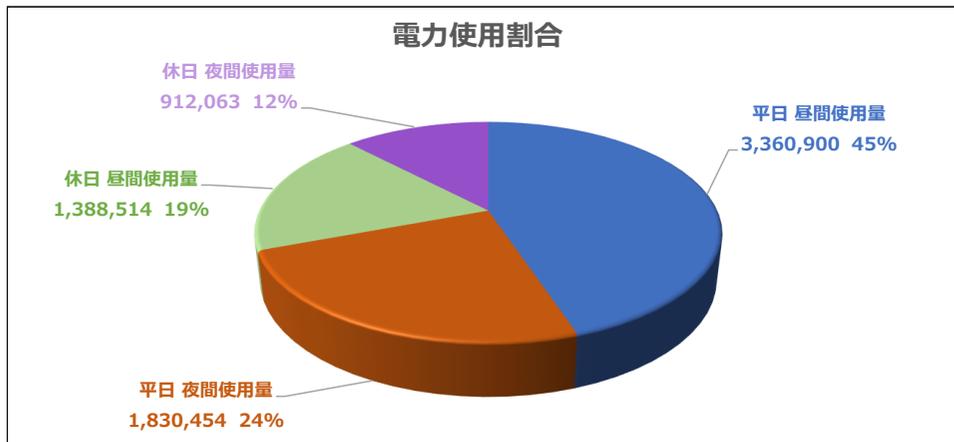


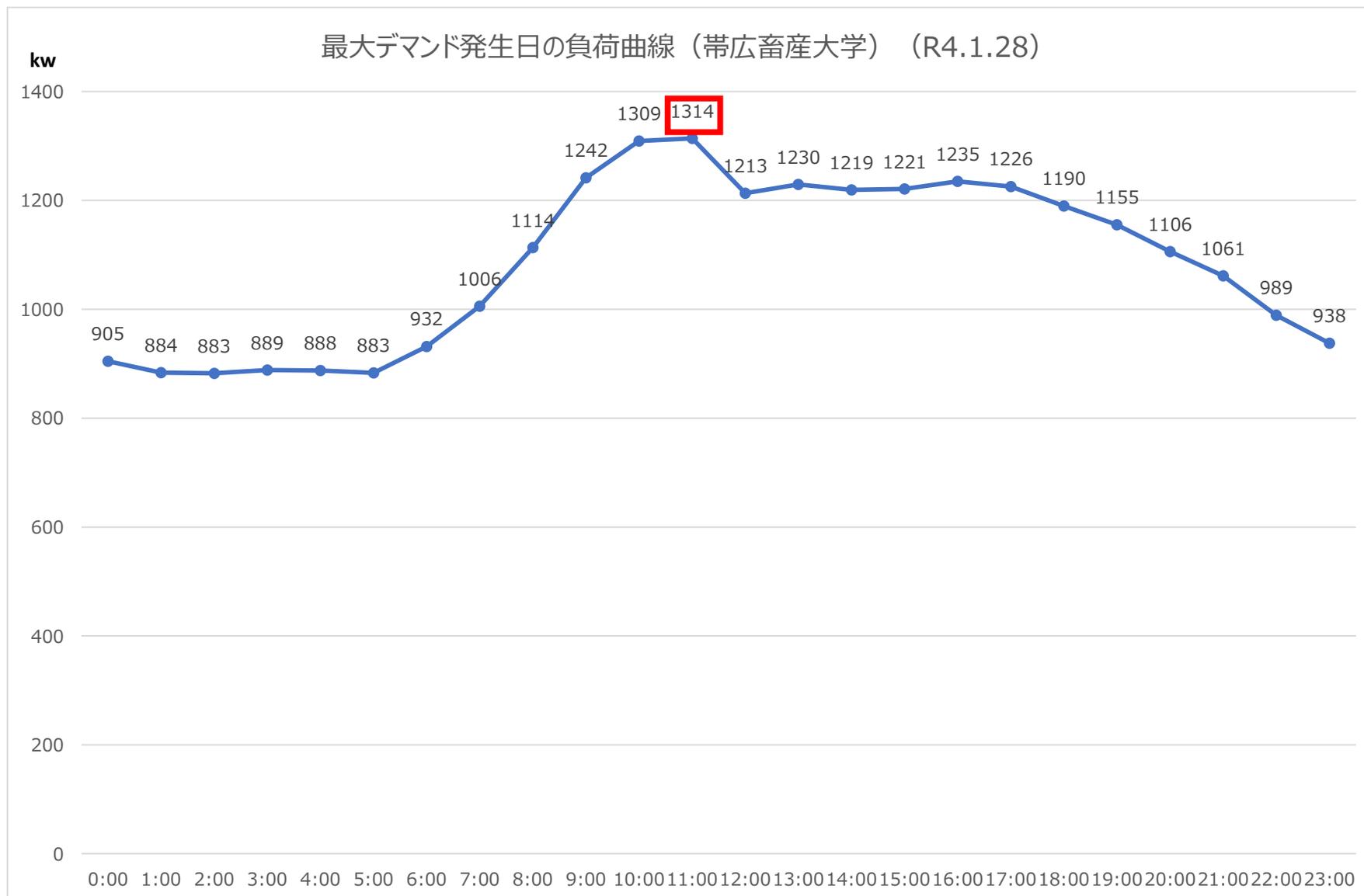
令和3年度 電力使用量実績

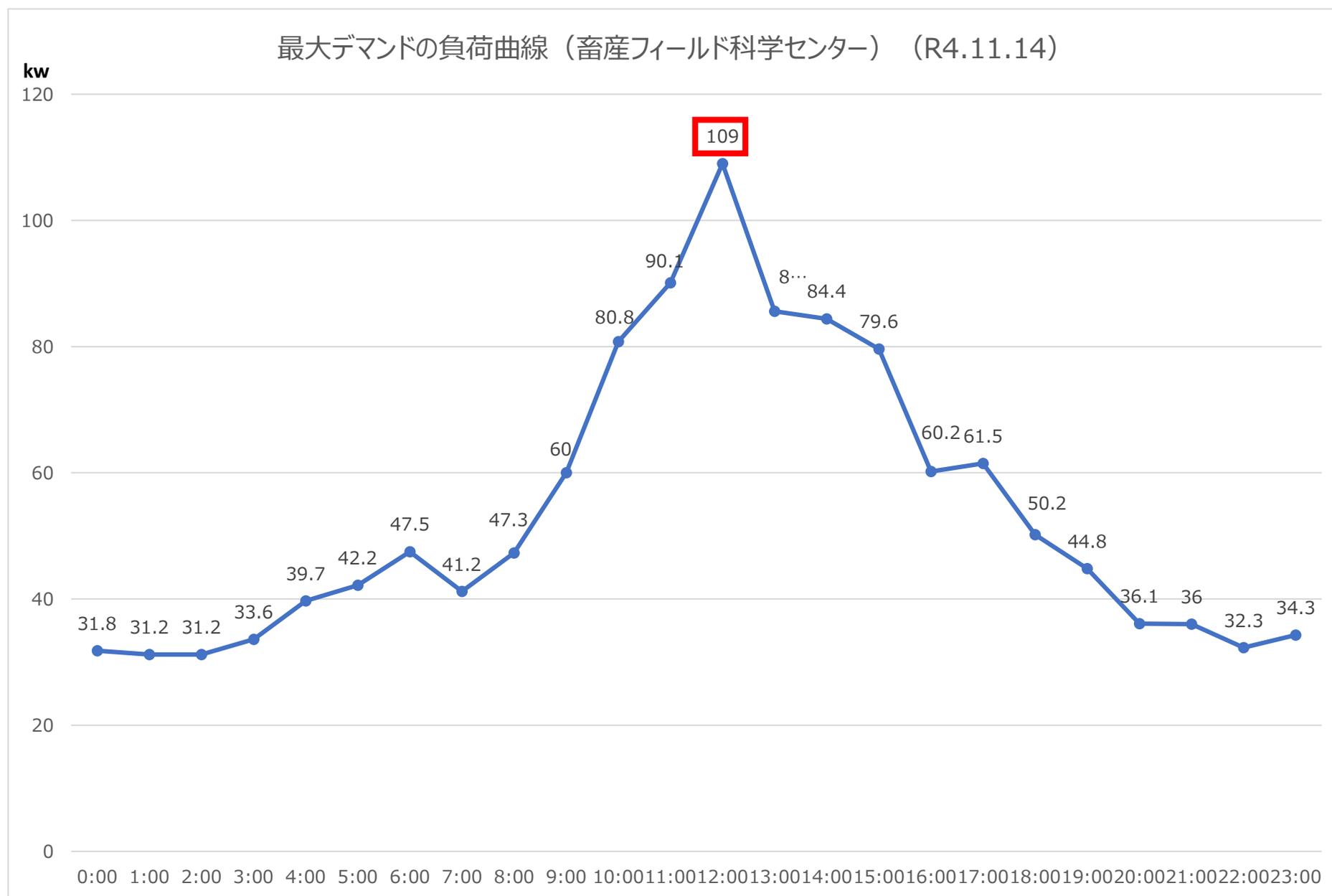
(kWh)

供給地点	計測月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
帯広畜産大学	平日	昼間使用量	261,083	207,200	258,452	253,579	251,105	215,447	260,705	283,222	315,369	302,092	285,305	288,195	3,181,754
		夜間使用量	141,722	107,072	130,886	130,684	135,468	117,758	134,906	148,022	171,465	168,900	164,965	170,931	1,722,779
	休日	昼間使用量	92,981	120,882	77,927	117,775	99,899	89,904	97,392	111,572	127,159	159,033	117,421	101,893	1,313,838
		夜間使用量	59,798	77,047	47,463	72,090	64,501	68,611	63,316	75,678	81,559	104,098	77,548	68,913	860,622
	小計		555,584	512,201	514,728	574,128	550,973	491,720	556,319	618,494	695,552	734,123	645,239	629,932	7,078,993
畜産フィールド科学センター	平日	昼間使用量	13,311	14,646	20,188	18,678	19,658	15,848	13,827	12,797	13,499	13,425	11,534	11,735	179,146
		夜間使用量	6,773	7,386	10,727	9,618	11,025	9,165	9,718	8,586	9,013	8,914	8,088	8,662	107,675
	休日	昼間使用量	4,757	7,350	5,355	7,683	7,156	6,215	5,874	5,642	5,978	6,677	5,683	6,306	74,676
		夜間使用量	2,822	5,012	3,661	4,999	4,922	4,285	4,473	4,128	4,219	4,122	4,172	4,626	51,441
	小計		27,663	34,394	39,931	40,978	42,761	35,513	33,892	31,153	32,709	33,138	29,477	31,329	412,938
合計	平日	昼間使用量	274,394	221,846	278,640	272,257	270,763	231,295	274,532	296,019	328,868	315,517	296,839	299,930	3,360,900
		夜間使用量	148,495	114,458	141,613	140,302	146,493	126,923	144,624	156,608	180,478	177,814	173,053	179,593	1,830,454
	休日	昼間使用量	97,738	128,232	83,282	125,458	107,055	96,119	103,266	117,214	133,137	165,710	123,104	108,199	1,388,514
		夜間使用量	62,620	82,059	51,124	77,089	69,423	72,896	67,789	79,806	85,778	108,220	81,720	73,539	912,063
	合計		583,247	546,595	554,659	615,106	593,734	527,233	590,211	649,647	728,261	767,261	674,716	661,261	7,491,931

※本調達においては上記の2供給地点を接続予定。







特定電源割当証明書

国立大学法人北海道国立大学機構
理事長 長谷山 彰 殿

〇〇県〇〇市〇〇
〇〇〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

以下のとおり、貴機構に電力を供給したことをここに証する。
また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、貴機構に移転したこと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇
需要施設名 帯広畜産大学構内
需要施設住所 北海道帯広市稲田町西2線11番地
契約電力 〇〇〇〇 kW

2 供給期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（環境価値の属性情報は別添のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 (見込)	累計 (見込)
再エネ由来電力量 (kWh) 【A】													
供給電力量 (kWh) 【B】													
再エネ比率 (%) 【A/B】													

担当者等連絡先

部署名：
責任者名：
担当者名：
TEL：
FAX：
E-mail：

別添

環境価値の属性情報（見込みを含む）

環境価値の付与に使用した証書の種類	供給元発電所名	住所	発電設備	環境価値 移転料 (kWh)	発電器官	認証番号
FTI 非化石証書（再エネ指定）	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
非 FTI 非化石証書（再エネ指定）	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	風力	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
			合計 (kWh)	〇〇		